

## Other Information

### 会社沿革

|       |     |   |       |     |   |
|-------|-----|---|-------|-----|---|
| 1927年 | 4月  | 塩飽啓祐が東京・巣鴨に不二商會を創立<br>包装用ガムテープの製造・販売を開始             | 2002年 | 6月  | 琳得科(蘇州)科技有限公司を設立  |
| 1931年 | 8月  | 不二商會を改組し、不二合名会社を設立<br>(東京・板橋に移転)                    |       | 8月  | リンテック・スペシャリティ・フィルムズ<br>(韓国)社を設立                         |
| 1934年 | 10月 | 不二合名会社を改組し、不二紙工株式会社<br>を設立                          | 2003年 | 6月  | リンテック・アドバンスト・テクノロジーズ<br>(フィリピン)社を設立                     |
| 1960年 | 3月  | ラベル用粘着紙の製造・販売を開始<br>後に粘着フィルムの製造・販売にも着手              |       | 8月  | リンテック・スペシャリティ・フィルムズ<br>(台湾)社を設立                         |
| 1972年 | 3月  | ラベリングマシンの製造・販売を開始                                   |       | 10月 | リンテック・アドバンスト・テクノロジーズ<br>(ヨーロッパ)社を設立                     |
| 1984年 | 10月 | FSK株式会社に商号変更  | 2004年 | 2月  | リンテック・アドバンスト・テクノロジーズ<br>(上海)社を設立                        |
| 1986年 | 7月  | 東京証券取引所市場第2部上場                                      |       | 8月  | リンテック・アドバンスト・テクノロジーズ<br>(マレーシア)社を設立                     |
|       |     | UV硬化型ダイシングテープを開発し、<br>半導体関連事業に本格参入                  |       | 9月  | リンテック・コリア社を設立   |
| 1987年 | 9月  | 米国のマディコ社を子会社化                                       | 2009年 | 6月  | リンテック・ベトナム社を設立  |
| 1989年 | 3月  | 東京証券取引所市場第1部銘柄に指定                                   | 2010年 | 8月  | 龍野工場の再構築工事が完了   |
| 1990年 | 4月  | 四国製紙株式会社および創研化工株式会社<br>と合併し、リンテック株式会社に商号変更          | 2011年 | 6月  | リンテック・タイランド社を設立   |
|       |     | 粘着紙・粘着フィルムおよび関連機器分野<br>から特殊紙、剝離紙、剝離フィルムにまで業<br>容を拡大 | 2012年 | 11月 | リンテック・インドシア社を設立   |
| 1991年 |     | 光学ディスプレイ関連事業に本格参入                                   | 2013年 | 12月 | ナノサイエンス&テクノロジーセンターを開設                                   |
| 1994年 | 5月  | リンテック・インドネシア社を設立                                    | 2015年 | 1月  | リンテック・アジアパシフィック社を設立                                     |
| 1995年 | 1月  | モダン・プラスチック工業株式会社を<br>子会社化(1996年4月に合併)               |       | 5月  | 研究所に先端技術棟を新設  |
|       | 4月  | リンテック・シンガポール社を設立                                    | 2016年 | 10月 | 米国のVDI社を子会社化  |
|       | 4月  | リンテック・ヨーロッパ社を設立                                     |       | 11月 | 英国のリンテック・グラフィック・フィルムズ<br>社*を子会社化<br>*現 リンテック・ヨーロッパ(UK)社 |
|       | 12月 | 研究所の新棟を建設   |       | 12月 | 米国のマックタック・アメリカ社を子会社化                                    |
| 1999年 | 3月  | リンテック・インダストリーズ(サラワク)社<br>を設立                        | 2021年 | 4月  | 米国のデュラマーク社を子会社化(同年12月、<br>マックタック・アメリカ社の子会社に統合)          |
| 2000年 | 4月  | リンテック・インダストリーズ(マレーシア)社<br>を設立                       | 2022年 | 2月  | 米国の粘着製品メーカーの事業を譲り受け、<br>スピネカー社を設立                       |
|       | 7月  | リンテック・アドバンスト・テクノロジーズ<br>(台湾)社を設立                    |       | 4月  | 東京証券取引所の市場区分再編に伴い、<br>プライム市場に移行                         |
| 2001年 | 12月 | リンテック・アドバンスト・テクノロジーズ<br>(韓国)社を設立                    |       |     |   |

|                          |   |   |
|--------------------------|---|---|
| <b>ウインドーフィルム</b>         | <p>建物や自動車などの窓ガラスに貼られる粘着フィルム。室内や車内の空調効率の向上、紫外線の遮蔽、ガラス破損時の破片の飛散低減といったさまざまな効果を発揮する。</p>                              |   |
| <b>屋外看板・広告用フィルム</b>      | <p>屋外に設置される看板、電車やバスの車体広告・装飾などに使われる粘着フィルム。</p>   |   |
| <b>カーボンナノチューブ</b>        | <p>炭素でできた直径がナノ(10億分の1)メートルレベルの筒状の素材。軽量ながら曲げや引っ張りへの耐性に優れ、高い導電性と熱伝導性を持つ。</p>  |   |
| <b>光学ディスプレイ関連粘着製品</b>    | <p>液晶・有機ELディスプレイを構成する光学機能性フィルムに粘着加工を施した製品やタッチパネルの構成部材を貼り合わせるための粘着シートなどがある。</p>                                    |   |
| <b>工業用粘着テープ</b>          | <p>スマートフォンに代表されるモバイル機器などに搭載される精密部品の接着・固定用両面テープ、液晶用部材の抜き加工・搬送用微粘着テープといった工業用途に使われる粘着製品。</p>                         |   |
| <b>合成皮革用工程紙</b>          | <p>合成皮革の製造工程で、革の表面に柄や光沢をつけるための型紙として使用される剥離紙。</p>  |   |
| <b>自動車用粘着製品</b>          | <p>ドアサッシの塗装の代わりに貼られるフィルムや新車のアルミホイールを保護するためのフィルム、オートバイの装飾用フィルムなどがある。</p>   |  |
| <b>積層セラミックコンデンサ関連テープ</b> | <p>コンデンサ内部を構成する数百層もの極薄のセラミック層を形成する際に使用される剥離フィルム。</p>  |   |
| <b>炭素繊維複合材料用工程紙</b>      | <p>髪の毛のように細い炭素繊維を樹脂でシート状に固めた複合材料をつくる際に、台紙としての役割を果たす剥離紙。</p>   |   |
| <b>特殊紙</b>               | <p>さまざまな色合いや風合い、機能などを付与した特殊な用途に用いられる紙。カラー封筒用紙や色画用紙、高級印刷用紙をはじめ、耐水性などを付与した特殊機能紙などがある。</p>                           |   |
| <b>特殊機能紙</b>             | <p>クリーンルームなどで使用される<sup>ちり</sup>塵が出にくい無塵紙や、クリーニングタグとして使われる水にぬれても破れにくい耐洗紙、水や油が染み出しにくく食品包装に適した耐油耐水紙などの機能性の高い特殊紙。</p> |   |

|                          |  |   |
|--------------------------|--|---|
| <p><b>内装用化粧フィルム</b></p>  | <p>室内の壁などに貼ることで、多彩な空間演出を実現する装飾フィルム。さまざまな質感や色合いの素材があるほか、デジタル出力によるオリジナルデザインの装飾も可能。</p>                   |    |
| <p><b>バイオマス</b></p>      | <p>生物由来の有機性資源。バイオマス材料をラベル用粘着製品の表面基材や粘着剤に使用することで、化石資源の保護やCO<sub>2</sub>排出量の削減といった環境負荷の低減につながる。</p>      |   |
| <p><b>半導体関連装置</b></p>    | <p>半導体製造の後工程で使用される装置。半導体関連粘着テープを貼付・剥離したり、テープの粘着力をコントロールするために紫外線を照射したりする装置などがある。</p>                    |    |
| <p><b>半導体関連粘着テープ</b></p> | <p>半導体製造の後工程で使用される特殊粘着テープ。半導体ウェハを薄く削る際の回路面の保護や、ウェハを切断して個片化する際の固定などに用いられる。</p>                          |   |
| <p><b>ホットメルト粘着剤</b></p>  | <p>熱で溶かしながら塗工する常温固形タイプの粘着剤。塗工時に有機溶剤で希釈する必要がないため、環境負荷を抑制できる。</p>  |   |
| <p><b>ラベリングマシン</b></p>   | <p>ラベルを対象物に自動で貼り付ける装置。物流用の宛名やバーコードなどを印字するプリンタを搭載した機種もある。</p>   |  |
| <p><b>ラベル用粘着製品</b></p>   | <p>絵柄や文字などを印刷したり、バーコードなどの可変情報を印字したりする前の無地の粘着紙・粘着フィルム。幅広い用途に用いられる紙ベースと、耐久性や耐水性、意匠性などに優れるフィルムベースがある。</p> |   |

### ラベル用粘着製品の基本構成

#### 粘着剤

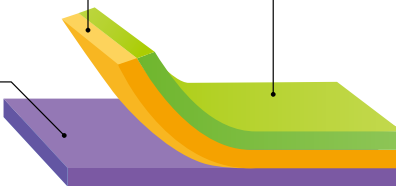
目的や用途に合わせて、永久接着タイプ、再剥離タイプ、再貼付タイプから選択

#### 表面基材

大きく分けて紙とフィルムの2種類があり、使用する用途や環境によって選択

#### 剥離紙・剥離フィルム

粘着剤面の保護だけでなく、ラベルの製造・加工時の台紙としても利用



## Other Information

### 会社情報

#### 本社

〒173-0001 東京都板橋区本町23-23  
TEL. (03)5248-7711  
FAX. (03)5248-7760  
URL: www.lintec.co.jp

#### 設立

1934年10月15日

#### 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

#### 資本金(2022年3月31日現在)

233億20百万円  
発行可能株式総数: 300,000,000株  
発行済株式の総数: 76,659,440株

#### 上場証券取引所

東京証券取引所プライム市場  
証券コード: 7966

#### 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社  
〒100-8212 東京都千代田区丸の内1-4-5

#### 従業員数(2022年3月31日現在)

連結: 5,158人  
単体: 2,628人

#### 主要関連会社 \*連結対象子会社

##### 国内

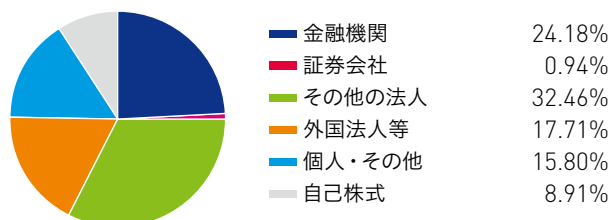
リンテックコマース株式会社\*  
リンテックサインシステム株式会社\*  
湘南リンテック加工株式会社\*  
リンテックサービス株式会社  
リンテックカスタマーサービス株式会社  
プリンテック株式会社  
東京リンテック加工株式会社

##### 海外

リンテック・USAホールディング社\*  
リンテック・オブ・アメリカ社\*  
マックタック・アメリカ社\*  
スピネカー社\*  
マディコ社\*  
VDI社\*  
リンテック・ヨーロッパ社\*  
リンテック・ヨーロッパ(UK)社\*  
リンテック・アドバンスト・テクノロジーズ(ヨーロッパ)社\*  
琳得科(蘇州)科技有限公司\*  
普林特科(天津)標簽有限公司\*  
リンテック・アドバンスト・テクノロジーズ(上海)社\*  
リンテック・スペシャリティ・フィルムズ(台湾)社\*  
リンテック・ハイテック台湾社\*  
リンテック・アドバンスト・テクノロジーズ(台湾)社\*  
リンテック・コリア社\*  
リンテック・スペシャリティ・フィルムズ(韓国)社\*  
リンテック・アドバンスト・テクノロジーズ(韓国)社\*  
リンテック・アジアパシフィック社\*  
リンテック・シンガポール社\*  
リンテック・インドネシア社\*  
リンテック・ジャカルタ社\*  
リンテック・タイランド社\*  
リンテック・インダストリーズ(マレーシア)社\*  
リンテック・インダストリーズ(サラワク)社\*  
リンテック・クアラランプール社\*  
リンテック・アドバンスト・テクノロジーズ(マレーシア)社\*  
リンテック・ベトナム社\*  
リンテック・ハノイ・ベトナム社\*  
リンテック・アドバンスト・テクノロジーズ(フィリピン)社\*  
リンテック・フィリピン(セブ)社\*  
リンテック・インドネシア社\*

### 株式情報 (2022年3月31日現在)

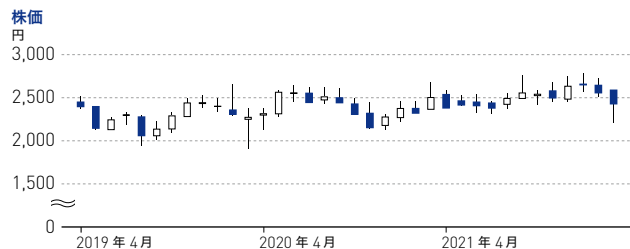
#### 所有者別分布比率



#### 大株主(上位5位)

|                         |        |
|-------------------------|--------|
| 日本製紙株式会社                | 30.49% |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 10.86% |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口)      | 4.75%  |
| 全国共済農業協同組合連合会           | 3.61%  |
| 庄司 たみ江                  | 2.57%  |

#### 株価および出来高の推移



#### 将来の見通しに関する記述

本報告書に掲載されている業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その内容の正確性を保証したり、将来の計画数値、施策の実現を確約したりするものではありません。実際の業績などは今後のさまざまな要因によって異なる可能性があります。

#### 参考にしたガイドライン

|        |                 |
|--------|-----------------|
| IFRS財団 | 「国際統合報告フレームワーク」 |
| 経済産業省  | 「価値協創ガイダンス」     |

#### 統合報告書の位置づけ

|   | 財務情報  | 非財務情報  |
|---|---|--|
| <b>報告書</b><br> | <ul style="list-style-type: none"><li>有価証券報告書</li><li>決算短信</li><li>ファクトブック</li><li>株主通信誌</li></ul>  | <ul style="list-style-type: none"><li>コーポレート・ガバナンスに関する報告書</li><li>サステナビリティレポート</li></ul>   |
| <b>WEB</b><br> | <ul style="list-style-type: none"><li>株主・投資家情報<br/><a href="http://www.lintec.co.jp/ir">www.lintec.co.jp/ir</a></li></ul>  | <ul style="list-style-type: none"><li>CSR情報<br/><a href="http://www.lintec.co.jp/csr">www.lintec.co.jp/csr</a></li></ul>  |



## リンテック株式会社

リンテック株式会社  
〒173-0001  
東京都板橋区本町23-23  
[www.lintec.co.jp](http://www.lintec.co.jp)